（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター　通園ありんこ			
○保護者評価実施期間	8年　2月　5日	～	8年　2月　13日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	8年　2月　5日	～	8年　2月　13日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	8年　2月　25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	清潔でのびのび楽しく過ごせる環境。	のびのびと好きな遊びを安全に楽しめるよう考慮しています。 定期的に遊具の点検・室内備品、玩具の消毒等環境整備に努めています。 子どもにとって分かりやすいよう視覚化し、不安なく活動できる環境を工夫しています。	引き続き、園内の清掃や換気、玩具の消毒・遊具点検を行います。
2	安心感をもって楽しく通園できる環境。	環境や園での生活の流れに慣れ、職員との愛着形成を目標に小集団での様々な経験を積んでいきます。 「できた」という達成感を感じられるよう日々職員間で話し合いができる環境を心がけています。	引き続き、子ども達が楽しく通うことができるように、療育内容の充実にこれからも努めてまいります。
3	保護者支援。	園での姿、園での様子を毎日の連絡帳で伝え合っています。 又、困り事や相談に対し一緒に考えたり助言したり、できるようになったことを共有したりしながら日々のコミュニケーションを大切にしています。 保護者交流や学習会の開催を支援しています。	保護者の方々がいつでも気兼ねなく相談でき、子育てに対し、前向きになることができるよう園での様子を丁寧に伝え、不安や困り事に対し、ゆっくりお話をうかがうよう努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園との交流。	他園との交流の機会は設けていません。	必要に応じ、保護者のニーズも伺いながら検討していきたいと思います。
2	きょうだい児への支援。	きょうだい児に向けた支援の機会は設けていません。	園の年間行事やイベントでの交流等、検討していきたいと思います。
3			